

「青森県漁船保険組合創立70周年記念式典・祝賀会」開催

去る、10月22日（水）、ホテル青森において青森県漁船保険組合が創立70周年記念式典及び祝賀会を開催した。

県内外の水産関係者約250人が参加した。

式典では最初に、福島哲男組合長理事が、青森県の漁業は燃油の高騰、後継者不足等で極めて厳しい状況にある、漁船保険も船齢の高齢化、加入隻数の減少等で厳しい状況にあるが、漁船保険の使命である漁業経営の安定に資するため、一致協力してこの難局を乗り越え、将来に向けてさらなる尽力をしていくと挨拶した。

このあと、山田修路水産庁長官（代読・内海和彦漁業保険管理官）、三村申吾青森県知事（代読・青山祐治副知事）、山内静夫漁船保険中央会会長、植村正治青森県漁連代表理事会長が祝辞を述べた。

続いて、漁船保険の発展に功績のあった漁船保険組合役員、漁協、船主を表彰した。式典終了後、祝賀会が開催された。
